

2025 年 YouTube の 日本における影響



日本の成長を支える、 クリエイティブエコシステムが ここにある

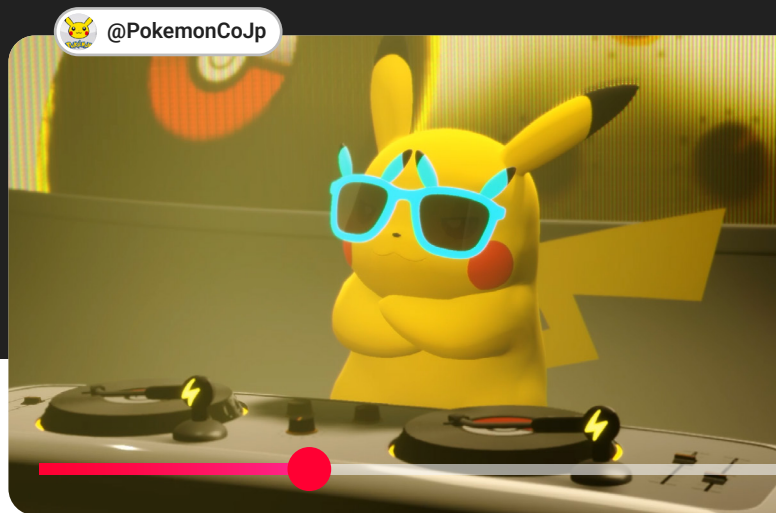
日本では、何かを学び、創作し、共有したい人々にとって YouTube は欠かせない場です。毎日、視聴者は信頼できる情報や新たなスキルを得て、クリエイターやアーティスト、企業は、アイデアを国内だけでなく海外の視聴者にも届くビジネスに成長させています。その背景には、雇用やサプライヤー、地元企業が結びついた広大な経済圏があります。学びや文化の創出から生計の糧にいたるまで、YouTube の創造性が日本全国の人々のチャンスへとつながっています。

5100 億円

2025 年、YouTube のクリエイティブエコシステムは、日本の GDP に 5,100 億円以上の貢献をもたらしました。*

85,000 人以上

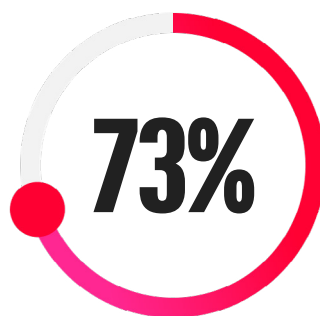
2025 年、YouTube のクリエイティブエコシステムは、日本で 85,000 人以上のフルタイム換算 (FTE) の雇用を支えました。*



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

学びと発見のための 信頼できる場所

あらゆる年齢の人々が、新しいことを学び、世界を客観的に捉えるために YouTube を利用しています。専門家や教育者、メディア、クリエイターが届ける質の高いコンテンツを通じて、試験対策や興味のあるテーマの深掘り、時事問題の最新情報の収集が可能です。また、保護者の管理機能に支えられ、子どもたちも安心して多様な関心を探求できます。何を理解したいときでも、YouTube は信頼できる出発点となります。



YouTube を利用している教師の 73% が、学習のサポートとして生徒に YouTube を勧めるとしています。*

*Oxford Economics による調査
**YouTube、2022 年～2025 年



日本のカルチャーが 生まれる場所

アニメやゲーム、音楽、音楽フェスまで、日本の多彩な文化のすべてを YouTube で体験し、共有できます。アーティストやレーベル、クリエイターは国内のファンに作品を届けるとともに、海外の視聴者との出会いを広げています。地元発のファン層は世界的なコミュニティへと成長し、新しい音楽の発見やライブへの参加に熱中しています。日本に根ざした創造性は、いまや世界へと羽ばたいているのです。

79%

YouTube チャンネルを持つ音楽会社の 79% が、YouTube が世界中の新しい視聴者へのリーチに役立っていると回答しています。*

15% 以上

日本のチャンネルが制作したコンテンツの視聴時間の 15% 以上は、日本国外から視聴されたものです。**



@Japanesefoodcraftsman

クリエイティブが支える 地域ビジネス

日本では、YouTube でのクリエイティブな活動を生計とする人が増えています。チャンネルの成長に伴い、編集者やプロデューサー、マネージャーらが加わり、地域のスタジオや音楽レーベルなどとの連携が生まれています。この活動は画面を越え、雇用の創出や取引の拡大を支えています。中小企業も YouTube で新規顧客を獲得し、オンラインのフォロワーを客足の増加や新商品などにつなげています。この恩恵は、全国の地域産業にも及んでいます。

*Oxford Economicsによる調査
**YouTube、2022 年～2025 年



ひとつのプラットフォームから 無限の可能性

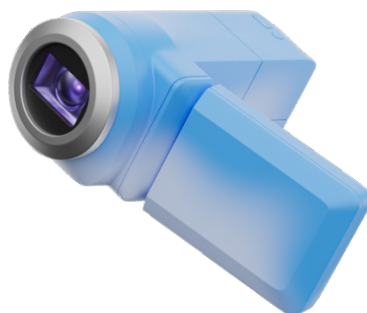
YouTube は「つながる場所」として、あらゆる物語やコミュニティを結びつけています。教師は多くの生徒に学びを届け、音楽アーティストは海外のリスナーを見つけ、中小企業は地域を越えて成長します。日本全国の人々が同じプラットフォームで、自分のやり方とペースで学び、創作しています。このオープンな環境が、日常の創造性を新たな機会に変え、全国の人々の手に届くものにしています。

68%

クリエイターの 68% が、YouTube で得た影響力を社会に良い影響を与えるために活用したいと回答しています。*



@akitonton



2025年の日本におけるYouTubeの影響について詳しく知りたい方は、QRコードをスキャンしてください。



2025年 YouTubeの 文化的影響

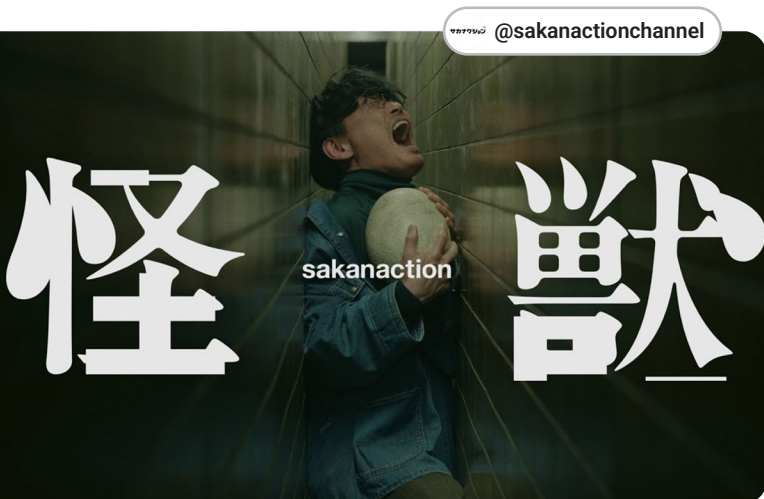


日本のカルチャーが 生まれる場所

日本では毎日、人々がYouTubeで文化を創り、視聴し、共有しています。アーティストやクリエイターは、音楽や物語、才能を国内はもちろん、世界中の視聴者へ届けています。地域で支持を集めた作品が、これまで出会うことのなかった海外のファンへと広がる機会も生まれています。日本で生まれた文化は今や世界中で熱心なファンと出会い、熱量の高いコミュニティを育んでいます。

15%以上

日本のチャンネルが制作したコンテンツの視聴時間の15%以上は、日本国外から視聴されたものです。**



©CFM / ©SEGA

YouTubeで感じる、日本文化の「現在(いま)」

日本で活気ある文化シーンの多くが、YouTube上で展開しています。アニメファンは新作を語り合い、ゲームコミュニティは、プレイヤーや大会、舞台裏に注目します。音楽フェスでは、ライブ映像やハイライト、観客の反応が現地に行けないファンにも届き、その瞬間が会場を超えて広がります。国内外のファンにとってYouTubeは、大好きなカルチャーを最前列で楽しめる場です。

74%

視聴者の74%が、過去1年間にYouTubeでミュージックビデオ、音楽フェスティバル、または授賞式を視聴したと回答しています*。

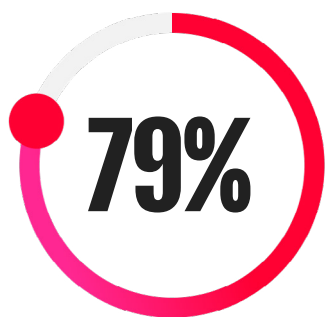


*Oxford Economics による調査

**YouTube、2022年～2025年

日本のクリエイティビティを世界へ

日本の音楽やクリエイティブ作品は以前から海外で評価されてきましたが、YouTube の登場でその道のはより直接的になりました。アーティストや音楽レーベル、クリエイターは日本にしながら世界中のリスナーへ作品を届けられます。ファンは作品を見つけ、活動を追いかけ、ときには熱量の高いコミュニティとライブに足を運びます。こうした海外への広がり、日本の音楽・クリエイティブ産業の価値を国内でも高め、日本に根ざした創造性を世界中の熱心なファンへ届けています。



YouTube チャンネルを持つ音楽会社の 79% が、YouTube が世界中の新しい視聴者へのリーチに役立っていると回答しています*。

すべての個性が表現者になれる場所

日本のクリエイティブな才能や世界観は実に多彩です。YouTube では、人気アーティストと、ボカロ文化を育て上げたプロデューサーやファンが共存しています。その傍らでは、インディーズや新進のローカル アーティストたちが、独自のサウンドで最初のリスナーを獲得しています。レーベルやコミュニティ、個人のクリエイターが集まるこの場所は、ワクワクする発見、好きなアーティストやアイデアへの理解が生まれる場となっています。このことこそが、日本のクリエイティビティの全貌を体感できる場所なのです。

5,500 万時間以上

過去 1 年間で、日本のチャンネルから 5,500 万時間以上のコンテンツがアップロードされました**。

*Oxford Economics による調査
**YouTube、2022 年～ 2025 年



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

YouTube を活用し、ポケモンの多角的な魅力を世界中のファンへ

2026 年に 30 周年を迎えたポケモンは、ビデオゲームは 10 言語に対応し、アニメは 190 以上の国と地域で放送されてきた、世界中で広く親しまれているブランドです。YouTube の登場以降、ポケモンはこの世界的な動画プラットフォームを最大限に活用し、その広大なエコシステムを急速に拡大させてきました。

ポケモンの強みは、ゲーム、カードゲーム、アニメに加え、キッズ向けコンテンツ、イベントに至る広範かつ多層な展開にあります。YouTube 上では地域や言語に応じた公式チャンネルの運営のほか、ジャンル別プレイリストや多様な配信形態（最新情報の発表、大会のライブ配信等）を最適化し、あらゆる世代やファン層に情報を届けています。これによりファンは日常の中でコンテンツを楽しむだけでなく、現地へ行かずとも世界大会の熱気を体感するなど、様々な障壁を超えてポケモンの世界観に深くアクセスできるのです。

国内においてもポケモンは、「ポケモン公式 YouTube チャンネル（@PokemonCoJp）」などの複数のチャンネルを通じ、包括的な配信基盤を確立しています。

2025 年の日本における YouTube の影響について詳しく知りたい方は、QR コードをスキャンしてください。



2025年 YouTubeの 経済的影響



アイデアが暮らしを支え、 創造性が社会を豊かにする

YouTube では、クリエイティブ経済が力強く成長しています。クリエイターやアーティスト、企業がそれぞれの視聴者を増やし、自らの作品で生計を立てており、その価値は画面の中や視聴回数だけにとどまりません。動画編集や制作、ライブイベントなどの雇用を支え、クリエイターの活動に欠かせないスタジオやサプライヤー、地元企業にも還元されています。音楽やゲームから、食や工芸まで、こうした活動が全国の地域社会に資金とチャンスをもたらしています。

5100 億円 **85,000 人以上**

2025 年、YouTube のクリエイティブエコシステムは、日本の GDP に 5,100 億円以上を貢献しました。*

2025 年、YouTube のクリエイティブエコシステムは、日本で 85,000 人以上のフルタイム換算 (FTE) の雇用を支えました。*



創作活動が、自立した キャリアへと育つ場所

多くの日本のクリエイターにとって、YouTube は持続可能なキャリアを築くきっかけとなっています。音楽やゲーム、料理などの 1 本の動画投稿から始まった活動が、次第に多くの視聴者や安定した収入を得るビジネスへと成長していきます。多くがコンテンツを中心とした小規模なビジネスを立ち上げ、従業員の雇用や機材投資、スキル向上を通じて日本のクリエイティブ産業に貢献しています。彼らにとって、これはまさに生計の糧なのです。

75%

メディアおよびエンターテインメント業界でキャリアを築いていると回答したクリエイターの 75% が、そのキャリアを YouTube で開始したと回答しています。*

15% 以上増加

年間の収益が 100 万円を超える YouTube チャンネルの数は、前年同期比で 15% 以上増加しています。**

*Oxford Economics による調査

**YouTube、2022 年～2025 年



クリエイターと産業が共に未来を築く場所

クリエイターが単独で成長することはありません。国内のチャンネルは視聴者を得るにつれ、編集者やプロデューサー、デザイナー、マネージャーが加わり、音楽、ゲーム、アニメなどの音楽レーベル、スタジオと連携します。この雇用の広がりや成功は、専門人材やそれを支えるビジネスの需要を押し上げていきます。既存のメディア・クリエイティブ企業もこの動きに注目し、新たな成長機会に向けてクリエイターとの連携を進めています。

69%

YouTube に参入しているメディア企業の 69% が、YouTube クリエイター パートナーシップは今後 5 年間の収益成長を促進する機会になるだろうと回答しています。*

78%

YouTube チャンネルを運営するメディア企業の 78% が、YouTube は自社にとって重要な収益源であると回答しています。*

クリエイティブが地域ビジネスを育てる

YouTube が生み出す価値はそこだけに留まりません。地域の商店、ものづくりの職人、サービス事業者まで、全国の中小企業が YouTube を活用して新規顧客や収益、ビジネスを拡大しています。多くの事業者にとって、オンラインのファン層は、実店舗の客足増加、新商品開発、企業との連携、新店舗の出店といった具体的な成果につながり、その恩恵は YouTube という枠組みを超えて、地域の多様な産業へ広がっています。

70%

YouTube チャンネルを持つ中小企業の 70% が、YouTube が収益を増やすのに役立ったと回答しています。*

76%

YouTube を利用している中小企業の 76% が、YouTube は自社のビジネスの成長にとって不可欠であると回答しています。*

*Oxford Economics による調査



視聴者の約 7 割が海外ユーザー。 地方から世界に発信する、日本の食文化と職人の技

福岡を拠点に、地域に根付く飲食店や料理人の姿をドキュメンタリー映像として発信する「食えもん (@Japanesefoodcraftsman)」は、幼少期に通った地元 の駄菓子屋の閉店に危機感を抱き、「情緒ある風景を 100 年先まで残すこと」をゴールに掲げて 2020 年に活動を開始しました。

「食えもん」は、メンバーの留学体験を通じて海外の ニーズを見抜き、日本の食文化や職人の姿を捉えた映像を YouTube チャンネルを通じて発信してきました。屋台や老舗食堂から学校給食まで日本の食現場を映し出したコンテンツは反響を呼び、現在は、視聴者の約 60 ~ 70% を海外ファンが占めるチャンネルへと成長しています。

2025 年からは後継者不足に悩む職人を支援すべく、動画と連携した越境 EC を本格始動し、和包丁など約 200 種類の商品の販売を開始しました。自社ブランド製品には、作り手である職人の名前も刻印するなど、一人ひとりの技術や仕事に光を当て、商品だけでなく、地域に受け継がれてきた職人の技術やものづくりの価値を世界へ届けています。

2025 年の日本における YouTube の影響について詳しく知りたい方は、QR コードをスキャンしてください。



2025年 YouTubeの 社会的影響

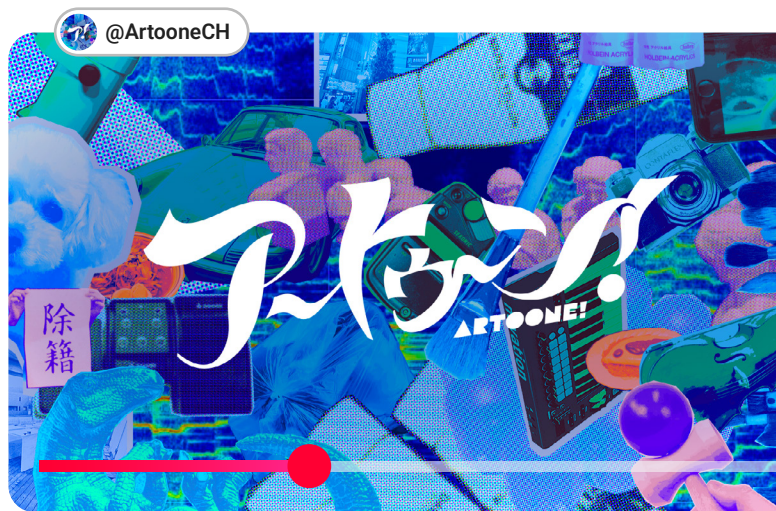


日本の「知りたい」と 「新しい」が交差する場所

日本では、興味のあるテーマを調べ、新しいことを学び、最新情報を得るために、多くの人々がYouTubeを利用しています。専門家や教育者、メディア、クリエイターが知識を広く公開しているため、視聴者は知りたいテーマを深掘りすることができます。どのような目的や習熟度から始めても、YouTubeは発見と、信頼できる情報への入り口となります。

77%

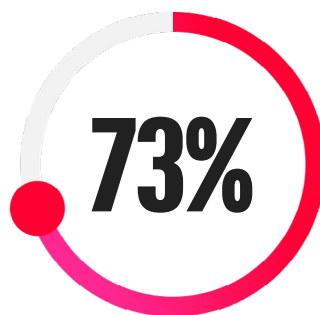
日本では、YouTubeで政治関連コンテンツを検索する視聴者の77%が、YouTubeは、幅広い政治的意見に触れる機会を提供していると回答しています。*



子どもや青少年の 学びを支える、信頼できる プラットフォーム

日本全国の多くの子どもや青少年が、学校の勉強や語学、好奇心から始める新しい挑戦など、多様な興味を広げるためにYouTubeを活用しています。保護者も一緒に視聴して探求するテーマを選び、そこでの発見を親子の会話のきっかけにしています。

YouTube KidsやYouTubeのペアレンタルコントロールは、家庭での学習をサポートするツールにもなります。これにより、子どもたちは家族の見守りのもと、自分のペースで、年齢に応じた質の高いコンテンツを楽しめます。



日本では、YouTubeを利用している教師の73%が、生徒の学習をサポートするためにYouTubeを推奨しています。*

理解を深めるコンテンツ

人々は日々、ニュースのチェックや関心のあるテーマの深掘り、趣味の探求など、それぞれの目的で YouTube を利用しています。日本の大手メディアや独立系クリエイターが発信する多彩なコンテンツを通じて、視聴者は多様な視点に触れ、視野を広げることができます。目まぐるしく変化する社会の動きに素早くアクセスできる環境は、今起きている出来事やその影響を正確に理解するための確かな一助となっています。

62%

視聴者の 62% が、ニュース速報や緊急事態といった重大な場面において、YouTube がその時に必要な情報や質の高い情報にアクセスできる手段として役立ったと回答しています。*

仕事や生活に役立つ実践的なスキル

YouTube の学習リソースは、学生に限らず社会人にも価値のあるものです。あらゆる世代の学習者が試験対策やスキル向上、最新技術の習熟、趣味の探求に活用しています。学習をサポートするチャンネルから、経済などのビジネスの知識を深めるチャンネルまで、多彩なコンテンツが揃っており、目標が何であれ、自分のペースで学習を進め、必要なときに何度でも繰り返し学ぶことができます。

62%

YouTube を利用している教師の 62% が、YouTubeのおかげで、生徒が他の方法ではアクセスできなかった教育コンテンツを利用できるようになったと述べています。*

68%

クリエイターの 68% が、YouTube で得た影響力を社会に良い影響を与えるために活用したいと回答しています。*



「勉強は楽しい」をすべての子へ。 YouTube から切り拓く 学びの場

「あきとんとん (@akitonton)」は YouTube で無料の授業動画を配信する教育クリエイターです。中学時代は得意だった勉強で、高校時代に挫折を経験したことや、塾講師として金銭的な理由で学びを諦める生徒を目の当たりにしたことなど、自身の経験を元に、YouTube を利用して「誰でも無料で学べる場」を作っています。

ショート動画「教えて!とんとん!」シリーズをきっかけに認知を広げ、書籍の出版や 47 都道府県を巡る講演活動など、画面を超えた取り組みも展開してきました。学校に行けず勉強に苦手意識を持っていた子どもから、授業動画のわかりやすさが学ぶきっかけになったという声や、著書を読んだ子どもが勉強を楽しむようになったという保護者の声など、多くの反響が寄せられています。

その取り組みは社会的にも評価され、こども家庭庁の有識者会議「インターネットの利用を巡る青少年の保護の在り方に関するワーキンググループ」にも参加しました。

現在も YouTube チャンネルや講演などを通じて、環境や経済状況に左右されない学びの場を広げる活動を続けています。

